

【大阪新技術散歩】

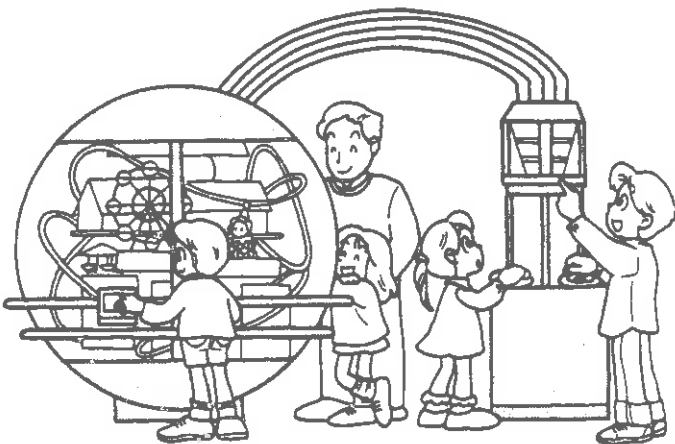
サイエンス・サテライト

平成9年夏、扇町公園の東端、北区役所に隣接して“キッズパーク”と銘した濃いブルーとクリーム色のツートンカラーの大きな建物ができました。ここには大阪市教育振興公社が運営する『キッズプラザ大阪』と『関西テレビ』が、つまり、子供の博物館と最新のデジタル放送設備を誇るメディアが壁一つ隔てて同居したことになります。

この『キッズプラザ大阪』の3階に、昨年12月科学技術庁によって『サイエンス・サテライト』が開設され、大阪科学技術センターがその運営にあたることになりました。

『サイエンス・サテライト』ではエネルギーや原子力、宇宙、海洋などの技術情報に加え、科学技術行政の情報を資料やデータベースによって検索・閲覧・複写することができます。内部の施設は本来の目的である「理科離れ」の著しい小中学校の児童・生徒に、理科をわかりやすく体験的に勉強してもらえようような様々な工夫がこらされています。展示物の中の主なものは、

- ① エネルギー・ワールド：種々の電気エネルギーの発生源から末端での消費までの過程を自分でハンドルを回しながら観察できる。



- ② インターネット：ダウンロードされた科学技術情報をマウス一つで検索し、読み取れる。
- ③ バーチャル水族館：自分で描いたマンガチックな魚を仮装水槽の中で泳がすことが可能。

- ④ バーチャル水槽：ハイビジョンの映像を水を通して観察し、あたかも本物の水槽に魚が泳ぐような様子を見せる仮装水槽。
 - ⑤ 見える君：X線装置を用い、中身の見えない品物の内部構造を観察することができ、非破壊試験の初歩を学ばせることのできる装置。
 - ⑥ その他：エネルギーアルゴブロック、放電球、大型拡散霧箱、共振ブランコ、体力測定装置（バランス感覚・握力・反射神経）など。
- さらに“おもしろ体験広場”では常時理科実験や工作教室が開かれ、子供たちが直接手を触れ、身体で感じて学べる施設となっています。

また、『キッズプラザ大阪』の入場は有料なのに比べ『サイエンス・サテライト』は無料なのが何回も繰返して通いたい子供達には嬉しい贈物。

“キッズパーク”の裏側は歴史のあった大阪ブルーの跡地が再開発され、《緑と水の公園》としてリニューアルオープンされる日も近く、ぜひ一度お子様を、お孫さんを連れてのご見学を！

開館時間：10:30 ～ 18:30

休館：月曜日・休日の翌日 (TEL 06-316-8110)

『サイエンス・サテライト』への交通は地下鉄堺筋線「扇町駅」とは直接結ばれ、JR「天満駅」からも3分と至便な場所です。「大阪駅・梅田駅」から徒歩15分、「大阪天満宮駅・南森町駅」からは10分程度で、いずれも散歩の距離です。

